

【編集後記】

《23生》

教授の方々のお話を聞いていると、そりゃあ人それぞれ考え方が違うのは当然なんですけど、今いる立場やこれまでの経験によって自分たちと異なった視点で物事を見ているな〜と思うわけです。こういう自分と異なる視点からの話を聞くことで物事を多面的に見ることができるようになれば、総科生として一人前なんじゃないでしょうか？

さて、真面目な話はこれくらいにして、今回の研究室取材の裏側では「つぶあん派、それともこしあん派」という質問もしていました。というのも、編集委員の中で話題に上がり対立が起こったからです。教授の方にも参加していただき、結論は、1対9でつぶあん派が負けました。はい、その1人が僕です。つぶあん美味しいよ!!

飯尾 優一郎

「人生は一度しかない、だからたくさんの人生を読もう」というのが私の座右の銘なのですが、同じくして、大学生活も一度しかありません。サークルもアルバイトも勉強も、この身一つでできることは限られています。そんな中で、OB・OGの方々のかつての大学生活のお話や、先生方の研究内容を詳しくお聞きすることは、今しかできない得難い経験であります。取材を通して、先生方の研究や先輩方の働く姿に、自分の姿を当てはめて「ああでもない、こうでもない」と物思いに悩むこの時間が、かけがえのないものに思えます。まさに「大学生活は一度しかない、だからたくさんの大学生活を見ておこう」そんな貴重な体験をさせてもらっていることに、ひたすら感謝です。

大濱 高佳

今回の飛翔は総科23だけでつくるということで、いままでなかったこと、もっと面白いことをやればいいな、と思って取り組んできました。さらに新総科24の人たちの役に立つ飛翔になればいいと思います。そして、テスト勉強を犠牲にしてまで頑張ってくれた編集長の飯尾君はまぎれもないMVPだと思います。お疲れ様でした。

加藤 正暉

前期の始めくじ引きで負けて飛翔に入りました。始めはしんどかったしやりたくないと思ったけどやっている内に楽しくなっていました。後期もやってみて大変だったけど編集室での会話とか取材での先生の話とかすごくいい思い出になりました。

西道 涼

二回目の飛翔でしたが、一回目と変わらずバタバタしていました。ただちょっとだけ要領が掴めてきたような気がします。様々な人のお話を今回も聞くことができ、新しい発見の連続でした。取材に協力してくださった方々に感謝します。ありがとうございました！

— 西 峯 礼 子 —

もともと文章を書くのが好きだからやってみようと思って始めたんですが、やってみて一番楽しかった事は取材でした。普通に学生生活送っていたら、なかなか先生に先生の事で質問する機会はないですけど、飛翔の編集員としてなら遠慮なく質問できます。今まで三名の方を取材したわけですが、研究内容を話される皆さんは本当に生き生きしてます。私よりも今を楽しんでいる気がするくらいです。でも、そういう方々とお話すると、私も今を楽しまなきゃ勿体無い！って、なんだか前向きになります。ですから、この飛翔を手にとって下さっている新入生の皆さん、取材は絶対おもしろいので、一瞬でも興味を感じたら迷わず編集員になりましょう！

— 豊 岳 実 由 —

《教員・事務の方々》

今回の飛翔、とてもいい。作っている人の楽しさが伝わってきて、こちらもうれしくなります。編集委員のみなさん、お疲れさま。これを読んだ後輩や同輩が仲間に加わってくるのを楽しみに待っています。

— 入 戸 野 宏 —

今号は総科の23年度生のみで作成したとのことで、経験豊かな先輩方に頼れず大変だったことと思いますが、新しい企画もあり、とても充実した内容になっているように思います。編集委員の皆さんもそれぞれ実感していらっしゃるようですが、『飛翔』は普段接点のない教職員や卒業生ともインタビューなどを通して個人的に話の聞けるいい機会ですので、積極的に活かして頂いて、今後も自分たち独自の視点で総科の情報発信を行ってってもらえたらと思います。

— 城 戸 光 世 —

取り立てて違いはないのだけれど、新鮮な印象を与えてくれた「飛翔81号」です。編集委員の熱意を感じています。先日手にした本に「文は心である」という一節がありました。字面には現れませんが、思いの込められた平明な短文に感動することがあります。そんな感動を「飛翔81号」に探しているところです。

— 木 田 恵 子 —

「飛翔81号」、すごく良かったです。編集委員の文章から若い感性とエネルギーを感じました。新しい企画もあって、自分達の新しい色を出しているなと思いました。これからも編集委員の皆さんには、飛翔を通して多くのことを吸収し、飛翔と共に進化し続けてほしいです。お疲れ様でした。

— 山 本 真 帆 —

編集員 求む!!

私たちと一緒に「飛翔」の編集作業をしてみませんか？取材から記事の執筆まで挑戦できることはたくさんあります。もし興味を持たれたらメールや編集室まで。

また、「飛翔」をよりよくするためのご意見・ご感想もお待ちしております。

広島大学総合科学部総合科学研究科

〒739-8521 東広島市鏡山1丁目7番1号

飛翔バックナンバー : <http://www.hiroshima-u.ac.jp/souka/1/5/>

飛翔メールアドレス : Hisyo1@hiroshima-u.ac.jp

編集室へのアクセス : 総合科学部管理棟 3階 階段そば